

## 研究・調査報告書

分類番号		報告書番号	担当
A-131	A-132	23-086	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
<b>題名 (原題/訳)</b>			
Pattern of Risks for Psychiatric and Substance Use Disorders in the Offspring of Parents With Alcohol Use Disorder アルコール使用障害の親から生まれた子供の精神障害および薬物使用障害リスクのパターン			
<b>執筆者</b>			
Kendler KS, Abrahamsson L, Sundquist J, Sundquist K.			
<b>掲載誌</b>			
Am J Psychiatry. 2024 Apr 1;181(4):322-329. doi: 10.1176/appi.ajp.20230376.			
<b>キーワード</b>			<b>PMID</b>
アルコール使用障害、精神障害、薬物使用障害、親子間の遺伝			38419493
<b>要 旨</b>			
<p><b>目的:</b> スウェーデン大規模集団における親から子の伝播によるアルコール使用障害 (AUD) の家族の易罹病性の要因を明らかにする。</p> <p><b>方法:</b> スウェーデンの全国的なレジストリーデータを使用し、AUD の親を持つ 1,244,516 人の子供 (平均年齢 37.7 歳) を対象にした。親の AUD 診断と子供の 5 つの障害 (AUD、薬物使用障害、注意欠如・多動症 (ADHD)、大うつ病、不安障害) の診断を医療および犯罪レジストリから収集した。親の AUD と子供の上記 5 つの障害リスクについて、Cox 比例ハザードモデルを用いて検討した。なお、親の性別、子供の性別、親の AUD 発症年齢、再発回数などの要因を考慮し分析した。</p> <p><b>結果:</b> 両親どちらかが AUD 持つ子供は、AUD (ハザード比 2.36)、薬物使用障害 (2.04)、ADHD (1.82) のリスクが最も高く、大うつ病と不安障害 (ともに 1.43) のリスクはやや低かった。両親ともに AUD を持つ子供のリスクはさらに高く、AUD、次いで薬物使用障害と ADHD が高かった。親の AUD 発症年齢が早いほど子供の AUD と薬物使用障害のリスクが高まった。また、親の AUD 再発回数は全ての障害のリスクを同程度に上昇させた。AUD を有する非同居の父親を持つ子供のリスクパターンは正常な家族の主要解析と同様の結果であり、AUD の性特異的な伝播や家族性の女性の保護効果のエビデンスは認められなかった。</p> <p><b>結論:</b> 家族性および遺伝的な AUD の易罹患性は、一般的な内向的および外向的障害の非特異的リスク、外在化障害の中等度の特異的なリスク、および AUD の高度に特異的なリスクの 3 つの要素から構成されることが示唆された。</p>			